



『いのちのために まじめに未来を考える。』

特定非営利活動法人 生きものと食べものの未来

令和 8年 9月

9月に入りましたが、まだまだ厳しい暑さが続いています。田んぼでは稲穂が実り始め、果物もこれからおいしい季節を迎えます。暑さの中で育った作物を眺めながら、秋の実りを楽しみにしたいですね。

生き食べ未来通信は、「特定非営利活動法人 生きものと食べものの未来」の会員様にお送りしています。皆様との情報提供・交換の場となれらばと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

では、「生き食べ未来通信」 9月号をお届けいたします。

// // // // I N D E X // // // // // // // // // // // // // // // //

- ・ 巻頭言.....
- ・ 活動紹介..... 8月の活動実績 / 今後の予定
- ・ コラム：私の提言..... 学校教育（学び）の本質は体験と瞑。
イオンモール熊本の事故に思う
- ・ 参加報告..... 「小農学会」（持続可能な農の在り方を研究する学会）
- ・ 伝えたい情報..... 広告に「地球に優しい」はNG/ゲーム依存疑いの若年層、7年で倍/睡眠時無呼吸症候群、放置しないで/「クサうま」豚骨ラーメン、家で手軽に 一番食品と九産大が商品改良/外国産米が食卓・外食に浸透、輸入50倍/日清製粉や昭和産業が「腸活」で将来に種まき
- ・ 投稿コーナー..... コンサートのご紹介：バンドネオン奏者 川波幸恵さん
- ・ お知らせとご案内..... 新規のご加入や会員からの投稿を募集など
- ・ コーヒーブレイク..... 推薦図書
- ・ 編集後記



巻頭言



9月に入りました。7月28日の熊本地震、当NPO会員には、熊本在住の方が多数いらっしゃいます。イオンモール熊本ではガス爆発が発生し、7人の尊い命が失われました。亡くなられた方々のご冥福をお祈りしますとともに地震で被害にあわれた方々へお見舞い申し上げます。高速道路の橋桁が1.5mずれた八代市妙見第一橋。私の本籍がある生家から数百メートルのところ、同じ町内です。幼いころ、傍を流れる小川では、フナやハヤを獲っていました。断層の真上で遊んでいたことを今回の地震で知りました。ふるさとが元に戻ることはありませんが、早期の復旧・復興を願っています。

過日、中村学園大学で開催の「小農学会」に参加しました。北は北海道、南は沖縄から会員が参加しました。「農」の危機。「もうすぐ農家がいなくなる？～未来を語り、あなたにできることを考えよう！」テーマが語っています。農業では生活できないこと。生産者の減少、離農者の拡大。全て、原因は消費者であり、その代弁者である流通業者です。1円でも安く購入しようとする消費者の意識、消費者が安いものを求めるからと買ったたく流通業者。4月発表したコメの生産コストが玄米60kg2万535円。既に早場米の概算金が宮崎県18,000円、高知県では14,000円と生産コストを下回りました。更に安くなりそうです。昨年放出した備蓄米の買戻しすらしない政府、米国産ジャガイモの輸入解禁。いよいよ小規模農家つぶしを始める予感さえ漂います。食料自給率が37%まで下がった今日、私たちが日々の生活の中で「食」をどのように位置づけ、それを担う「農」に対してどのように向き合うか、考えさせられた会合でした。詳細は小農学会報告で伝えます。

7月熊本地震。終戦から81年を迎えた8月。気候変動により世界中で酷暑を記録した夏。戦火がやまないウクライナ、パレスチナ、イラン。無意味な武力行使は世界中に不安と混乱を引き起こし、拡大し、更に新たな火種をつくります。

8月15日の全国戦没者追悼式で高市首相は、追悼の式辞で「謝罪と反省」に触れませんでした。1994年衆議院予算委員会で発言した「私自身は（戦争）当事者とは言えない世代だから反省なんかしていない。（戦後に生まれた私が）反省を求められるいわれもない」と言い放っています。国家の代表である首相になった今、日本国としての過去の過ちを反省せず、未来繁栄と経済成長だけしか語らないことに恐怖さえ感じます。一瞬で消える命のはかなさ、災害でも戦火でも、生きる命の尊さを想うにつれ、月への移住さえ唱えるイーロン・マスク、無限の欲望が“戦争の始まり”であることを確信します。武力の強靱化がビジネスとなりました。戦争や原爆の悲惨さを訴えても無理であることが明らかになりました。理性でそれを止められない人間の、また、止めようもしない一部の世界のリーダーに強欲さを感じながら、また、正しいことは訴え続けなければならないと肝に念じて《生き食べ未来通信》9月号をお届けします。

特定非営利活動法人 生きものと食べものの未来 理事長 川上龍太郎





活動紹介

8月活動実績

10日（月）九州大学松井先生訪問（川上、里山、畠山氏）

時間：10時30分～11時

畠山氏の紹介他

※畠山氏は元九州大学農学部職員、今後当NPO活動への参加予定

17日（月）森光商店定期訪問（川上、竹田津）

場所：本社 鳥栖市

時間：14時～15時30分

高オレイン酸大豆を使用した商品の発売などに関する情報交換他

20日（木）理事会（川上、竹田津、里山、オブザーバー 畠山氏）

規程の一部変更、《生き食べ未来通信》の掲載情報他

21日（金）ママミール社定期訪問（川上、竹田津）

場所：ママミール 本社事務所 福岡市南区

時間：14時～15時30分

学校給食の取組み対する打ち合わせ他

定期訪問は、「生き食べ未来」とコンサルティング契約を締結しているために行うものです。

★未来を担う理科好きの子どもへの事業：実験教室

日 時：8月16日（日）13時～15時

場 所：[あすみん（福岡市中央区今泉1-19-22 西鉄天神クラス4F）](#)

テーマ：偏光板で見えないものを見る

小学生から大人の方まで幅広いご参加があり、終了いたしました。

【今後の予定】

展示会、催し物、セミナー、「未来を担う理科好きの子どもへの事業：実験教室スケジュール」などを紹介

9月

17日（木）ママミール社定期訪問（川上、竹田津）

時間：14時～

場所：ママミール 本社事務所 福岡市南区

18日（金）森光商店定期訪問（川上、竹田津）

場所：本社 鳥栖市

時間：14時～

日時未定 鶴見運送定期訪問（竹田津）

10月14日～16日 食品開発展 東京ビックサイト

11月18日～19日 FOOD STYLE Kyushu マリンメッセ福岡

【随時訪問について】

会員のみなさまからのご希望に応じて、訪問してお話をうかがう機会を設けることにしました。

「直接相談したい」「活動について話をしたい」といったご要望がありましたら、お気軽に川上（下記メールアドレス）までご連絡ください。日程を調整のうえ、訪問させていただきます。

mr_kawakami@energy.ocn.ne.jp

定期訪問は、「生き食べ未来」とコンサルティング契約を締結しているために行うものです。

★未来を担う理科好きの子どもへの事業：実験教室

日 時：9月21日（月祝日）13時～15時

場 所：[あすみん（福岡市中央区今泉1-19-22 西鉄天神クラス4F）](#)

テーマ：マジック!?科学!? 透視実験

[お申し込みと詳細はこちら](#)





学校教育（学び）の本質は体験と躰。

「学んで知識を身につける。」有史以前から人類は無意識のなかにもその価値を見出し続けてきた。おかしは命に直結する知識を身に付けた。食べられるものと食べられないものを先人が命と引き換えに、検証してきた。フグやナマコを食べるのは勇気が必要だった。

スマホの活用やAIの登場で、知識を身につける必要性が薄まったと思う人が増えた。原因は情報検索や要約が簡単にできてしまうからだ。結果、知恵が出なくなった。頭に蓄積された知識の集合体として知恵が生まれる。すでに人類は退化し始めているのである。

不登校生徒が急増している。原因は様々、「知識を得る」ために学校に行く必要性がない。そう感じる親が増えたことである。私は、親が本来、学校で学ぶべき「学校教育の本質」を知らないか、考えたことが無いことが原因であると思い至った。学校で学ぶのは、「知識」より、集団生活の中で生きるために必要なルールや他者への思いやりを社会（他人との関係性）の中で生きていく『術』である。食育として、「マナー」や「食べもの」と「いのち」の大切さを学ぶこともある。それを体験と躰を通して学ぶ。それが「学校教育の本質」であり、「知識を得る」のはその一部でしかない。

不登校生徒はこれらを学ぶ機会が閉ざされている。家族でこれらを学ばせられるか、他人との関係性が閉ざされる以上、不登校でこれを学ばせることは不可能である。また、親の食に対する嗜好＝好き嫌いが影響し、食わず嫌いや食体験がないまま大人になる人が増えている。豊かな食に巡り合わない。子どもにとっても、社会にとっても損失である。

大学進学に必要な資格が取れる通信制高校が増えている。角川ドワンゴ学園が運営するN高、S高、R高校だけでも3万6千人を超える生徒がいる。その延長にZEN大学まで開校した。AIツールが充実すれば、知識の習得は可能である。しかしながら、集団生活の学びは不可能に近い。志望理由書と小論文だけで入学できる大学、そんな大学が増えてきた。集団生活の体験が無い、授業も単位もオンラインで取得し卒業。そこで学んだ生徒や学生がどんな進路を選択し、社会でどんな活躍をするのでしょうか。

地域社会の役割がある。躰は、本来保護者であるが、それが今では無理となった。個々人の価値観に左右され、善悪すら異なった判断をしてしまう。また、倫理のハードルが下がってしまった。現在では、「時代に取り残された昭和の倫理観・価値観は悪のようにとらえられる。」それは違う。完璧な人はいない。良きも悪きも家庭、地域、育った環境で学び、育つ。言葉が荒っぽい人がある。危険な職場では、危険を回避するために大声で命令口調になる。子どもを躰けるためにたたいて教える親がいる。単なるパワハラや暴力ではない。単純に暴力だときめつけない。表現力の違いである。自分の意志を言葉で100%表現できる人なんてほとんどいない。「暴力」であってもそこには相手に対する「愛情」がある。憎しみはないのである。あまりにも「写真風の切り取り画像」で判断していないか。私は、子どもの頃は学校でも、家庭でも職員室では床に正座させられ、たたかれた。しかし私自身がひねくれて育ったとの自覚もない。保護者や教職者は、愛情と自信をもって「躰る」のである。

保護者失格の親の元で子どもが大きくなる。朝食すら食べさせない親が保育園で20%はいるという。小学校の給食で朝食を用意することさえ話題になった。学校で学ぶのは社会で生きていくための『術』である。知識はどこでも覚えられるのだ。今必要なのは、体験に裏打ちされた知識。子どもが怪我をしてもかまわない。「肥後守で鉛筆を削る」「ナイフでりんごの皮をむく」そんな体験をさせる。刃物は先人たちの生きるための道具であり『術』だったのである。周りの保護者たちを見ながら思うのである。



イオンモール熊本の事故に思う

熊本地震でまた痛ましい事故。7人が亡くなられた。これから楽しい人生が待っていたらう21歳の従業員も含まれる。なんで事故現場に戻ったのか。理由をいろいろ想像する。若い命が、「売上金を金庫に戻してほしい」の一言で戻って失われた。会社が「痛恨の極みだ。遺族に申し訳ない」と謝罪しても命は戻ってこない。

事故は防げたはずだ。事故翌日のイオン吉田社長の発言「従業員がなぜ館内に戻ったのかわからない」「退館したら戻らないルール」となっている。当然安全確認が終了して、施設の防災責任者が許可するまで立ち入れないはずである。吉田社長の発言は、正論である。しかし、それは「ルール通りに人は行動する」が前提である。現場では、ほとんどの人がルールを知らないし、知っていてもいざとなれば守らないのが常である。

何故現場に戻るのか。混乱した現場では、一般従業員がマニュアルを思い起こすことは無い。イオンモール熊本のガス爆発、地震が発生して一旦全員屋外へ避難した。なぜ、ガス臭いにおいがする中で、権限が無い従業員が入店を許可したのか。日常の仕事の延長線上だったのだろう。巨大な建物の中で、ガス爆発するなど微塵にも想像しない。イオンがアナウンスで「閉店と帰宅」を告げれば、当然「車の鍵や貴重品を取りに戻りたい」と言う人がいる。普通はそうである。しかし安全確認が出来ていない中で、入店を許可したのは誤った判断である。熊本駅前のアミュプラザ熊本では、従業員の貴重品を取りに戻りたいとの要望を受け、安全確認を行った後、30分限定で入店を許可している。正しい判断だ。イオンは基本が出来ていなかった。入店は防災責任者が安全確認して許可するはずだ。だから、イオンは法的責任の解明を待たずして遺族補償の対応を表明した。現場の勝手な誤った判断であっても現場に判断をゆだねる結果になり、責任はイオンにあると認めた形だ。事故はこんな混乱時に起こる。現場の権限移譲、判断、ななあ、まあまあ、いい加減さが日常業務の延長線上として現れただけなのである。亡くなった方に対して厳しい言葉であるが、「安全確認はできているのですか」その一言が悔やまれる。「自分の命は自分で守る。」言い尽くされている言葉。事故現場に戻ったのは、自らの判断と行動だったのである。

今、社会の風潮が「基本を徹底させる」ことを避けている。「厳しすぎる。個人の自由を束縛する。」と言う。そしてなあなあですませ、「よし」とする。こんな風潮がいざというとき、事故を招く。なあなあ、まあまあ、現場でのルール軽視、この積み重ねが、事故現場に戻った遠因だとしたら社会が生み出した「悲劇」である。事故の原因は、なぜ現場に戻ったのかを問わないまま、解明されるだろう。3月に発生した同志社国際高校生徒の沖縄での海難事故。事故調査、マニュアルや規程の『ある、無し』が俎上に挙がった。それらがあれば、命が救えたのか。否である。言い訳の材料探しがまかり通る。責任は全て現場の責任者が負い、現場で状況を判断し指示をする。教職員は乗船すらしていなかったという。沖縄の海難事故は、責任感その自覚があれば起きていない。イオンモールでも責任者に責任感があれば

安全確認前に入店を許可することもなく、現場に戻ることもなく、爆発による人身事故は防げた。二度と起こしてはならぬ人災である。そんな風に思えてしまう。

川上龍太郎





「小農学会」（持続可能な農の在り方を研究する学会） 参加報告

参加者：川上龍太郎

7月26日（日）中村学園大学（福岡市城南区別府）で開催された「小農学会」（持続可能な農の在り方を研究する学会）へ参加しました。参加者は有機農産物を中心にした生産者、大学の研究者、新聞記者、環境ジャーナリスト、消費者など様々なジャンルの方々、遠くは北海道や沖縄から参加していました。

午前中に総会を開催、収支報告と活動報告がありました。参加者が30人程度と少なく全員の自己紹介を行いました。その中に、当NP0 竹田津副理事長と面識がある食糧化学工学科食品衛生卒業の後輩がいたことにびっくりしました。午後からは、二つの講演とパネルディスカッションなどがあり、午後5時に閉会しました。

全体のテーマ「もうすぐ農家がいなくなる？～未来を語り、あなたにできることを考えよう！」として、昨年全国的規模で開催した「令和の百姓一揆」の仕掛け人である 菅野芳秀氏（山形県長井市・菅野農園）からの活動報告がありました。



講演に聞き入る参加者

講演Ⅰでは、テーマ「農的小日本主義のすすめ」で前衆議院議員 篠原孝氏 の話がありました。

○戦後のアメリカと日本の貿易を中心とした通商摩擦と産業政策、農業が犠牲になる構造、現在トランプ大統領がこのままではアメリカがつぶれるという危機感から、「地産地消国家」（自動車、半導体、造船、医薬品あらゆるものをアメリカ国内製造し、国内で消費する）を目指していることなどの詳しい説明。

○国内では、農業・農村の生き残り戦略として、土地利用型作物（米、麦、大豆、菜種、蕎麦など）への直接所得補償と食料安保上の自給率向上、現在実施中で効果が実証されている農業就労者給付金を継続することの提唱。

○まとめとして、自然との調和、自然の力を利用した有機農業、有畜複合農業。地元食材の学校給食、エネルギーなど地産地消の推進、旬産旬消（旬の食材を旬の時期に食べる）、更にはフードマイレージだけでなく、ウッドマイレージ（木材）、グッズマイレージ（工業製品）、生活に不可欠なものはなるべく国内で生産するなどを提案。

パネルディスカッションでは、座長 八尋幸隆氏（福岡県筑紫野市・おすび庵庵主） パネラー 菅野芳秀氏、川口進氏（福岡県糸島市・井原山田縁プロジェクト主宰） 篠原孝氏のメンバーでディスカッションを実施しました。

登壇した八尋氏、川口氏は九州大学農学部農学科、特に座長の八尋氏は私の同級生でありながら全く面識がありませんでした。また、川口氏と宇根氏は福岡県職員として農業の普及に尽力しながらも農薬や肥料を大量に使用する前提での指導方法に疑問を抱き、退職し、農業を始めた就農者でした。このことは参加して初めて知りました。

ディスカッション内容

○コメの生産は収量（反当たり収穫量）の生産性があがることは無い。工業製品のように最先端の機械を導入しても劇的に収量が上がることはない。日照、降雨、気温、気象条件に左右される。干ばつや病害虫による被害は防ぎようもない。収穫しないと生産量は確定しない。そこに資本主義的考えを持ち込んでも無理。

○これからは有機農産物を直接消費者に届けることを目指す。（安定した販売先、安定価格、安心できる生産者）問屋・スーパーなどの中間搾取を除くのである。

○中山間地の農業に消費者が参画する。子育て、環境保全、収穫体験、良いことづくし。

○農機具代 千～2千万円 若者の就労に高いハードルである。地域で購入し、共同で使用する。地域共同農業をすすめる。

講演Ⅱでは、『百姓・宇根豊と考える農の哲学』（農文協）上下巻同時刊行の記念として 著者である宇根豊氏から本の内容を中心に解説がありました。

宇根豊氏：九州大学農学部農政経済学科卒 百姓・農学博士

○稲づくりは中国で5千年前から始まり遺構が存在する。日本では2千年以上前からだ。麦の栽培も数千年前から始まっている。資本主義は始まって高々200年余りである。

○赤字でも続けてきた米農家、ただ（無償）が当たり前の世界で生きてきた人たちを資本主義社会の生産性の価値観で良し悪しを判断している現実がある。自然と共存して生きる人にとって「タイパ」の概念は意味をなさない。

○「農」には『本質（原理）』がある。ただ、学者のように、頭（理性）でつかむものでなく、百姓であれば、身体で、感覚で、経験で、いつも体得・会得しているもの。これは言葉にできない。時代を批判するにも、背を向けて生きていくにも、「農の原理」を意識しておかないと流される。

○農政や世情を批判するにも突き放すにも『農の哲学』があれば、自分の考えを見つめ直し、鍛えることができる。「学知」も必要だが、「野の知」（野の学）がある。

宇根氏の講演は、食べものの別の領域で生きてきた私に対して農の本質、自然とのかかわり方、いのちの循環、いろいろ考える時間となりました。宇根氏は、私が農学部食糧化学工学科の卒業で、「NPO生きものと食べものの未来」を立ち上げ、小農学会に参加していることに驚いていました。





広告に「地球に優しい」はNG 国指針、グリーンウォッシュ回避

環境

日経新聞夕刊2026年8月8日 5:00[会員限定記事]



理事長コメント30秒で読める要約

「環境にやさしい」この表現が出来なくなる。日本で見せかけの環境対応を謳う大手企業が目についていた。ようやく、日本でも環境省がガイドラインを改訂することになった。「グリーンウォッシュ」が日本でも狙上に。

日本企業が環境対応にまじめに取り組むきっかけになることに期待したい。

グリーンウォッシュ 詳細説明ない曖昧表現はNG

自然にやさしい

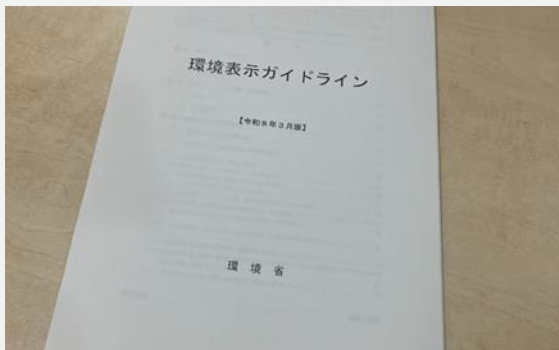
環境に安全

持続可能

企業による見せかけの環境対応は「グリーンウォッシュ」と呼ばれ、世界で批判が強まっている。日本では、環境省がこのほど環境表示に関するガイドラインを改定し、個別の製品やサービスだけでなく企業のイメージ広告も対象とした。具体的にどういった点に留意すべきなのか、世界自然保護基金（WWF）ジャパンで専門ディレクターを務める小西雅子氏が解説する。

リコー、改定版の社内周知

環境省は2026年3月、13年ぶりに望ましい環境表示に必要な情報を整理した「環境表示ガイドライン」の改定版を公表した。筆者は改定検討会の委員の一人として、グローバルスタンダードに沿った内容になるように尽力した。グリーンウォッシュと見なされかねない具体的な表現の明示や、国際基準への準拠を求めた点が特徴だ。



改定された環境表示ガイドラインでは、企業のイメージ広告も対象となることを明示した

グリーンウォッシュ回避を意識し、堅実な環境表示を先行して取り組んできた企業も、新たなガイドラインへの対応を進めている。

リコーはその一社だ。例えば、23年に発売した複合機に本体樹脂総重量の約50%に再生樹脂を使ったことについて「業界最高の環境性能」と表記した。その際、米連邦政府の調達基準に適合した製品において業界トップレベルであるという条件を明確化した。

他にも省資源や省エネの効果カーボンフットプリントで明示するなど、環境表示に対し数値的根拠を明示して訴求する取り組みを早い段階から進めてきた。

環境表示ガイドラインの改定には、即座に取り組みを始めた。改定版が公表された3月以降、社内の説明会や全社向けに実施している「グリーンウォッシュ教育」で、改定版のポイント解説コンテンツを提示するなど、全社的な取り組みを進めている。

イオンも、商品の調達などについて、第三者認証や自主基準を得る取り組みや、資源循環が見える化する取り組みなどを強化してきた。サステナビリティ担当を務める渡辺祐子氏は「曖昧な表現を避け、対象・範囲・根拠を明確にした情報提供が求められている」と指摘した上で改定を受け、「顧客に自ら理解し、判断できる情報提供の精度を高める機会にしていきたい」とする。

イメージ広告への対応強調

環境表示先進企業も取り組みを進める新ガイドラインについて、改めて注目点と留意点、そしてその位置付けについて解説する。

景品表示法が製品を対象としていることもあって、これまで企業の環境表示に関する意識は、個別の商品やサービスが主な対象と考えられてきた。新ガイドラインでは、企業のイメージ広告も対象になることが明示された。実は改定前のガイドラインから対象ではあったが、今回改めて強調された。

グリーンウォッシュ、曖昧な表現の例

✕ 単独で使用できない表現	○ 望ましい表現例
■ 環境に安全 ■ 環境にやさしい ■ 地球にやさしい ■ 無公害 ■ グリーン ■ 自然にやさしい ■ オゾンにやさしい ■ 持続可能 ■ ○○を含まない など	■ 製品本体に再生プラスチック70%使用 ■ 年間消費電力量を約5%削減、当社従来品○○と比較 ■ カーボンフットプリント ○kg (CO₂換算)、牛乳1リットルあたり、算定対象は原材料調達～廃棄リサイクル

「地球にやさしい」などの言葉を大々的にブランドイメージとして使っている企業は多いが、これらも対象になる。早々に意識を切り替えて行く必要がある。

国際規格への準拠を基本に

もうひとつの注目点は、基本的に国際規格への準拠を求めていることだ。規制（ハードロー）のみならず、国際的な自主基準（ソフトロー）に対しても対応が求められる。昨今は政府の規制だけではなく、複数の国際ガイドラインや非国家主体の認証制度といった民間基準が事実上の国際的な基準になっているからだ。

国際標準化機構（ISO）/日本産業規格（JIS）Q14021規格への準拠は無論のこと、国連環境計画（UNEP）の「製品の持続可能性情報の提供に関するガイドライン」や国連のネットゼロに関するハイレベル専門家グループによる指針「Integrity Matters（インテグリティの重要性）」、企業の脱炭素目標を評価する国際団体「SBTi」の基準なども参照されている。

別冊には主だった国際的な基準が解説されており、さらに今後のアップデートも掲載されていく予定だ。複雑化するこれらの国際基準が日本語でフォローできていくプラットフォームとしても使える。

5つの基本項目を提示

次に、新ガイドラインの基本となる5つの基本項目について、さらに留意するべき点をあげる。

1つ目は、曖昧な表現や環境主義を行わないことだ。改定版では「曖昧な表現や環境主張は行わないか、行う場合は単独では行わず、必ず合理的な説明文を付けることが求められる」とした。「地球に優しい」「持続可能」などの表現を、商品やブランド、企業姿勢などに使用している企業は、具体的にどのような点がそうなのか示すことが必要だ。

環境表示ガイドライン、改定概要
①曖昧な表現や環境主張は行わない
②環境主張の内容に説明文を付ける
【例】プラスチック削減に取り組んでいます 【説明文】従来の同製品よりもボトル（キャップ、ラベルを除く）のプラスチック重量を5グラム減らし、再生材料を70%以上配合 【合理的根拠も】試験成績書やサプライヤー証明など
③製品のライフサイクル全体を考慮
主張しようとする環境改善が重大なトレードオフをもたらさないか確認が望ましい 【例】化石資源の代替でバイオ資源を活用 【トレードオフ】食糧との競合や無理な土地改変はないか
④環境主張の検証に必要なデータおよび評価方法が提供可能、情報にアクセス可能
⑤製品または工程における比較主張が数値などを用いて適切になされている
%か絶対値で比較、製品の改善と包装の改善は別に主張 【例】プラスチック使用料を減らしました 【実際の環境性能を明示】プラスチック削減量、本体10g、包装5gなど
(出所) 環境省「環境表示ガイドラインの改定概要」

特に気を付けるべき点は、近年増えているカーボンクレジットの購入をもって、自らの排出量を相殺し、カーボンニュートラル製品などと主張する場合だ。カーボンオフセット（相殺）に関する主張は、該当するISO規格に加え、環境省や経済産業省のガイドラインに準拠して説明することが求められる。

中でも重要なのは、「自ら排出削減を行わないことの正当化に利用されるべきではない」という点が明記されていることだ。クレジットについて、対象活動の内容、範囲および排出量、排出削減の取り組み内容などを透明性をもって開示しなければならないことは言うまでもない。

そもそも、国際的には短・中期の削減目標にカーボンクレジットでオフセットすることは、グリーンウォッシュと見なされることに気を付ける必要がある。国連のIntegrity Mattersでも、クレジットによる短・中期目標のオフセットは認められていない。特に欧州ではオフセットに基づく環境主張は不公正取引として規制される方向だ。

新ガイドラインにおいても、「カーボン・オフセットの活用については、国際的に様々な議論があり、海外の取り扱い動向も確認することが望まれる」と注意書きが添えられた。

環境表示に説明責任

2点目が、環境表示に説明責任がもとめられるようになった点だ。「どのように正確に伝えるか」が重要になる。たとえば、環境主張の内容は、それが製品なのか包装なのかを明確に分けて書く必要がある。サステナビリティ経営の推進にあたって、環境表示は企業の信頼性を左右する重要な経営要素であることを、経営陣も意識する必要がある。

新ガイドラインで明記されたわけではないが、国際的な動向からみて留意しなければならないのが、「マスバランス方式」に関する説明だ。国内では特に鉄鋼製品を調達する際に細心の注意を払う必要がある。

政府が「GX推進のためのグリーン鉄」と定義して支援を始めているGX鉄鋼は、日本鉄鋼連盟が出した方策で、プロジェクトによる削減量を証書、あるいはアロケーション方式という形で任意の鉄鋼製品に割り当てて、低炭素鋼材としている。

排出削減が困難な鉄鋼産業の移行期としての方策としては重要なステップだが、究極的には工程の実際の排出量を限りなくゼロに近づける「ニア・ゼロ・スチール」が求められる中、国際的には日本式のマスバランス方式を巡って、慎重な議論が続いている。需要家企業はよく理解の上、環境表示に丁寧な説明が必要となる。

ライフサイクル上のトレードオフも明示を

3点目がライフサイクル全体を考慮する点だ。企業にとって実際には現段階では、原材料の調達から廃棄・リサイクルに至るライフサイクル全体を考慮することは非常に難しく、できることとできないことがあるだろう。

どこまで表示するかのポイントは、重大なトレードオフがあるかどうかになると指針を出した。たとえば主張する環境改善がバイオマスプラスチックの使用である場合、それらが食糧と競合していないか、無理な土地改変を行っていないかを確認し、トレードオフがあればその事実を隠さずに表示し、軽減対策を講じることが求められる。ポイントは都合のいい部分だけを主張してはならないということだ。

4点目が環境主張のもととなるデータと評価手法の提示だ。正確でわかりやすい表現で表示するとともに、もっと詳しく知りたいという消費者のために、データ元を提示することが重要だ。往々にして「わかりやすさ」と「正確な表示」とを両立させるのは難しいが、製品に表示できない場合には、QRコードなどを使って客観的、具体的、定量的な根拠データにアクセスできるようにするなどがあげられた。

5点目が、企業独自ではなく公的や広く一般に認められている算定手法に従って、定量的な評価を根拠とすることが重要だ。またそもそも二酸化炭素（CO2）の削減率といった環境表示が、製品のことを言っているのか、包装なのか等も明示する必要がある。

実質的なグリーンウォッシュ判断基準に

環境表示ガイドラインは、強制力のある規範ではなく、あくまで指針だ。しかし不当表示を規制する景品表示法を所管する消費者庁や、消費者からの広告に関する苦情を受け付ける日本広告機構（JARO）も一緒に、改定委員会の議論に参加した。環境省の担当者は「連携がとれており、今後も強化したい」としており、実質的に日本のグリーンウォッシュを判断する基準になっていくことが見込まれる。

指針であるため、いつから切り替えるべきだ、という明示的な期限はないが、環境省は「出来るだけ可能な範囲で早い時期に、本ガイドラインに準拠した表示に切り替えていただくことが望ましい」としている。

信頼できる環境情報の開示は、公共調達や民間のグリーン調達の基準になることはもちろんのこと、企業が成長や信頼を獲得するチャンスでもある。新ガイドラインを活用してさらなる発展を遂げていただきたい。

筆者：小西 雅子氏 国際NGOWWFジャパン





ゲーム依存疑いの若年層、7年で倍

昨年調査、10～29歳の10%超 幼少期の接触増が影響か

健康・教育

日経新聞2026年8月17日 2:00[会員限定記事]



理事長コメント30秒で読める要約

若年層のゲーム行動症（ゲーム依存）が10%を超えたとのデータが発表された。恐ろしい数値である。病的な人だけで若年層の1割である。日常生活や学業に支障をきたしている。街中で見かけるスマホに夢中の人たちはこれに該当しているのだろう。18歳以下だけでなく範を示す大人も含めてスマホ規制の導入を急ぐ必要性を強く感じる。

ゲームのやり過ぎで日常生活が困難になる「ゲーム行動症」（ゲーム依存）と疑われる人が、10～29歳の若年層で10.3%に上がることが、国立病院機構久里浜医療センター（神奈川県横須賀市）の調査で分かった。2018年度に実施した同規模調査は5.1%で、約5ポイント増えた。

ゲーム行動症の特徴

- ◆ ゲームをしたい気持ちがコントロールできなくなり、日常生活より優先する
- ◆ 健康を損なうなどの問題が起きてもゲームを続けてしまう
- ◆ 学業や仕事に重大な支障が生じる
- ◆ こうした状況が一定期間続く

※世界保健機関(WHO)などによる

センターは「幼少期からインターネットやゲームに触れる環境が一般化し、依存傾向の高まりにつながっている可能性がある」と分析している。

ゲーム行動症は、日常生活よりゲームを優先し、学業や健康に問題が生じても続ける特徴がある。世界中で社会問題化し、世界保健機関（WHO）が19年、新たな依存症として認定した。

日本では専門医療機関などが少なく、支援体制の強化が求められている。久里浜医療センターは「学校や家庭、地域が連携し、予防的介入を進めることが重要だ」とした。

調査は国の研究事業として昨年1～2月に実施。全国の9千人（10歳以上80歳未満）を対象にアンケートを送付し、4650人から有効回答を得た。

1日にゲームをする時間や、睡眠障害が起きていてもゲームを続けたかどうかなどを尋ね、一定の点数以上の人をゲーム行動症の疑いと判断した。

ゲーム行動症の疑いがある人は、高齢者も含めた全世代では3.8%だった。10～29歳を男女別で見ると、男性が14.6%、女性は5.8%と男性の割合が高かった。

ゲームをする人のうち疑いがある人がオンラインゲームを1日に6時間以上する割合は平日で12.1%、休日で33.7%。疑いがない人の平日1.1%、休日5.1%と比べて目立って多かった。

使っているゲーム機器はスマートフォンが最も多く、据え置き型ゲーム機、携帯型ゲーム機、パソコンが続いた。

健康への影響については「多少はあるだろうが、たいしたことはないと思う」との回答が約4割と最多で、「害があると思う」と答えたのは3割未満だった。

ゲーム行動症は他の依存症と比べ支援体制は十分に整っていない。各都道府県に置かれた精神保健福祉センターに厚生労働省の研究班が調査した結果、管轄内に専門の医療機関があると答えたのは5割余りだった。

21年に設立された一般社団法人「ネット・ゲーム依存家族の会」は月1回、定例会を開催している。毎回20～30人が参加するという。

息子が中学時代にゲーム依存になった経験がある堅田和子理事は、ゲーム行動症は生活が成り立たなくなり、生きるバランスを崩してしまうことが問題だと説明する。

親子が対立しないことが大切だが、親が孤立すると視野が狭くなってしまおうとし「問題を解決するマニュアルはなく、改善に向けた方法は、それぞれで違う。この疾患を正しく理解し、悩みや対応策を共有できる場が、もっと増えていくのが望ましい」と指摘した。

▼**ゲーム行動症** 世界保健機関（WHO）が認定した依存症の一つ。ゲーム依存やゲーム障害と呼ばれていたが、政府は2027年の施行を目指すWHOの「国際疾病分類」の最新版和訳で、ゲーム行動症と訳した。ゲームをしたい気持ちがコントロールできなくなり、日常生活で優先してしまうのが特徴。健康や学業、仕事に重大な支障が生じる。こうした状況が一定期間続いた場合に診断される。生活が乱れ朝に起きられなくなったり、食事を取らなくなったりするほか、制限されると暴力的になるケースもある。





睡眠時無呼吸症候群、放置しないで 命に関わる病気のリスク高く

健康

日経新聞2026年8月21日 5:00[会員限定記事]



理事長コメント30秒で読める要約

睡眠時無呼吸症候群、8月21日に私に診断が下った。肥満ではない私になぜ。寝ているときに気道を塞ぐことで発症する。肥満だけでなく小顔で顎が細い人がなりやすい。無呼吸になれば、心臓が激しく活動する。目が覚める。尿意を催しトイレに行く。そのとき、心臓では期外収縮が起きている。そのことを8月20日～21日に行った24時間心電図と8時間無呼吸の同時検査結果が示していた。夜間の突然死、大動脈解離、脳梗塞、重篤な病気の引き金になる。いびきをかく人、小顔で夜間尿の人、検診をおすすめします。



睡眠時無呼吸症候群は命にかかわる病気のリスクを高める。代表的な治療法「CPAP（シーパップ）」の保険適用基準が6月に緩和された。近年はCPAPの継続が難しい人向けの新療法も登場し、選択肢が広がっている。

睡眠時無呼吸症候群は、睡眠中に呼吸が何度も止まる病気だ。ほとんどは閉塞性と呼ばれるタイプで、主に舌の根元が落ち込み、気道が塞がることで起こる。下あごが小さい骨格や加齢、肥満などが要因となり、いびきや中途覚醒、夜間頻尿、起床時の頭痛や倦怠（けんたい）感、日中の眠気などの症状が現れる。

診断・治療中はわずか1割未満

国内の潜在患者（中等症以上）は約940万人と推定されているが、診断・治療を受けているのは1割未満とみられている。御茶ノ水呼吸ケアクリニック（東京・千代田）院長の村田朗さんは「この病気で問題となるのは、いびきなどの症状だけではない。放置すれば高血圧や糖尿病、緑内障、命に関わる脳卒中や心疾患などを引き起こすリスクを高める」と指摘する。



診断に際し、自宅で行う簡易検査や、医療機関に1泊入院して睡眠の状態を詳しく調べる終夜睡眠ポリグラフ検査（PSG）を受ける。指標となるのは、1時間に10秒以上、呼吸が停止する無呼吸や、換気量が著しく低下する低呼吸の平均回数を示すAHIだ。診断基準はAHIが5回以上で、15未満は軽症、15以上30未満は中等症、30以上で重症となる。

代表的な治療はマウスピースやCPAP

治療は太っていれば減量に取り組んだ上で、軽症の場合は下あごを前に出して気道を広げるマウスピースが中心。中等症以上はCPAP（持続陽圧呼吸療法）の対象となる。鼻に装着したマスクから持続的に空気を送り、気道が塞がるのを防ぐ治療法だ。

診断基準と重症度

診断基準

1時間あたりの無呼吸・低呼吸の平均回数を示すAHIが5回以上

重症度の分類
(AHIの数値)

軽症:
5以上～15未満

中等症:
15以上～30未満

重症:
30以上

CPAPの保険適用基準が2026年6月に見直された。従来はAHIが「簡易検査で40以上、PSGで20以上」が基準だったが、改定後「簡易検査で30以上、PSGで15以上」に引き下げられた。「これまで中等症であっても基準に届かずCPAPを受けられなかった人も、再検査を受けることで適用になる可能性がある」（村田さん）

CPAPは適切な指導管理の下で使えば、重大な合併症のリスクを低減できる。一方、マスクの不快感や症状の改善が感じられないなどの理由で、治療を中断・断念する人も一定数いる。その多くが未治療になる課題もあった。

継続困難なら「HNS」が選択肢に

CPAPの継続が困難な人の新たな選択肢として注目されているのが、21年6月に保険適用となった「舌下神経電気刺激療法（HNS）」だ。手術で鎖骨の下に小型の装置を埋め込み、舌の動きをつかさどる舌下神経に睡眠中の呼吸に合わせた電気刺激を与えることで、舌を前に押し出して気道を広げる。

獨協医科大学耳鼻咽喉・頭頸（とうけい）部外科准教授で、日本口腔（こうくう）・咽頭科学会で同治療法の推進委員会委員長を務める中島逸男さんは「欧米を中心に世界で10万人以上の治療実績があり、加速度的に普及している」と話す。日本では今年6月末時点で178例が報告され、22の認定施設で実施可能となっている。治療を受ける患者は中年男性が中心で、80代の女性もいるという。

主な治療法

共通
太っていれば減量

軽症
マウスピース

中等症以上
CPAP (持続陽圧呼吸療法)

CPAPの保険適用の基準

簡易検査

旧 AHI 40以上
➡ 新 AHI 30以上
※重症なら対象に

PSG検査

旧 AHI 20以上
➡ 新 AHI 15以上
※中等症も対象に

舌下神経電気刺激療法 (HNS)

手術で鎖骨の下に小型の装置を埋め込み、睡眠中の呼吸に合わせて舌下神経に電気刺激を与え、舌を前に押し出して気道を広げる

※HNSは関係4学会(日本循環器学会、日本呼吸器学会、日本睡眠学会、日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会)による適正使用指針によって、患者の適応基準や実施法・施設の要件が厳格に定められている。検討する場合はまず主治医に相談を

ただ、HNSを検討するには、18歳以上でBMI（体格指数）が30未満など少なくとも7つの基準を満たす必要がある。「HNSはCPAPに代わる治療ではなく、継続が困難な場合に初めて選択肢となる。まずは主治医とよく相談してほしい」（中島さん）

いびきを指摘されるなど気になる症状がある人や、過去に診断されたものの未治療になっている人は、睡眠を専門とする医療機関を受診して、自分に適した治療を受けることが大切だ。

（ライター 田村 知子）



「クサうま」豚骨ラーメン、家で手軽に 一番食品と九産大が商品改良

食品

日経新聞2026年8月3日 5:00[会員限定記事]



理事長コメント30秒で読める要約

豚骨ラーメンの独特の風味。原因解明の研究に取り組んでいる九州産業大学米満教授。

味の素から九産大への転職時から交流があった。現在、原因をほぼ解明、研究成果を活用した製品化の段階である。あと一歩がなかなか進まない。「製品化できなければ、『研究者の自己満足』で終わってしまう。」そんな会話で支援しています。



一番食品は有名店の土産用ラーメンを製造

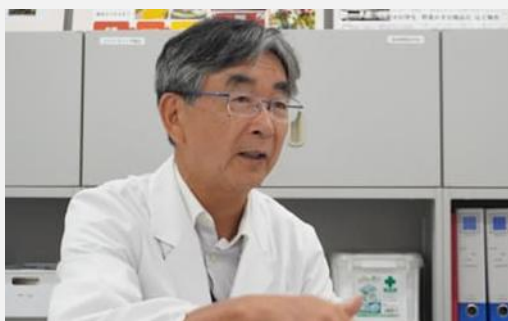
調味料製造の一番食品（福岡県飯塚市）は家庭で「クサうまい」豚骨を楽しめるよう土産用ラーメンの改良に乗り出した。九州産業大学（福岡市）とにおいのもととなる菌を突き止め、各店の味を再現した。2029年ごろの市販を目指す。

「一風堂」「一蘭」「名島亭」「ShinShin（シンシン）」——。駅などの土産店には人気店の土産用ラーメンが並ぶ。各店の味を自宅で味わおうと、国内外の観光客などが次々にかごに入れる。

一番食品が改良するのは、こうした土産用ラーメンのスープだ。同社はこれまでに10社以上のスープなどを開発した。年間約130億円の売上高のうちラーメン関連は約3割を占める中核事業だ。

土産用ラーメンの開発では店側と試作を重ねるなか、独特の「クサイ」においを完全に再現するのに苦労するという。研究開発部の田川裕治部長は「どうしても独特の『獣臭』を付属のスープでは完全に再現できなかった。店側も完璧ではないにおいに妥協していたように思う」と明かす。

今回の改良の背景には、九産大の米満宗明教授らによる豚骨ラーメンの研究がある。米満氏はスープ釜を空にせず、毎日少しずつ継ぎ足しながら仕込む「呼び戻し」の技法を採用する店のおいに着目した。項目ごとに評価してスープをデータ化した。



その結果、豚骨特有のにおいが「アーキア（古細菌）」由来であることが判明した。骨やスープに生息するのは95～100度ほどで増殖する「超好熱性アーキア」と呼ばれ、主に海底火山や温泉などの噴出孔付近に生息する。

豚骨ラーメンのにおいを研究する、九州産業大学の米満宗明教授

この菌がスープを煮立たせるなかで発酵し、豚骨の「クサさ」を生む臭気成分が生成されるという。米満氏は「呼び戻し製法でつくる豚骨ラーメンが発酵食品だと分かったことは大きな発見」と指摘する。この菌が豚骨やラーメンのスープの中に生息するようになった経緯は判明していない。

においのもとになる菌を発見したことで、これまでは職人の感覚頼みだった豚骨スープの再現や量産がしやすくなる。田川氏は「においの再現は大手食品メーカーでも実現していなかった。同業他社と差異化できる」と話す。現在は特許申請中だ。



九州産業大学の施設で豚骨ラーメンのにおいの再現に取り組む（6月、福岡県飯塚市）

一番食品と九産大は約2年にわたり、実験と検証を重ねてきた。現在は大学の実験施設にある26～40リットルの寸胴で再現性を高める段階にある。6月上旬には、夕方から朝にかけて12時間を超えて炊き出す実験をした。

25年秋に実施した1トン規模の実験ではにおいが出ず、失敗に終わった。一番食品の高田聡志氏は「明け方3時ごろに実験施設の様子を見に行ったが、近づいても全くにおいがしなかったときは絶望を感じた」と振り返る。

商用化後は土産用商品の改良に加え、ラーメン店へスープを販売することも検討する。田川氏は「3年以内に安定的ににおいを再現できる状態に引き上げ、商用化につなげたい」と意気込む。（中島芙美佳）





外国産米が食卓・外食に浸透、輸入50倍 食料安保に暗雲

農業

日経新聞2026年8月21日 5:00[会員限定記事]



理事長コメント30秒で読める要約

ウクライナが4年半、ロシアの攻撃に耐えている。耐えられるのは根底に食べものが確保できているからだ。自給率38%を切っても食料安保が話題にならない。コメはお腹を満たす単なる「食品」ではない。日本人の体にあう最適な主食なのである。



イオンはカリフォルニア産「カルローズ」米を使用した商品「かるやか」を発売した（2025年5月）

「外国産米を使った節約術」「カルローズ米はどこで買える？」

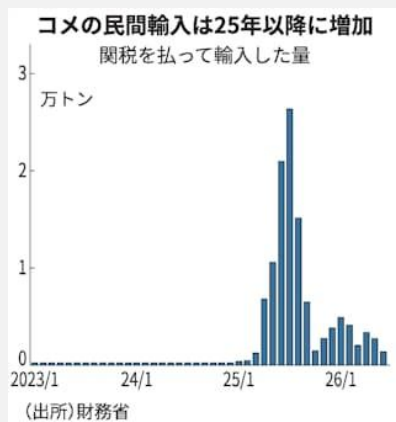
コメ価格が2倍まで上がったこの2年、輸入したコメを巡る消費者向け情報がネット上で増えた。

価格上昇や品薄を背景に2025年、大手スーパーのイオンは当初4キログラム2680円（税抜き）でカリフォルニア産「カルローズ」米を店頭に並べた。

コロナも同年、居酒屋や焼肉店「牛角」の一部で米国产米を採用した。コンビニ大手のローソンはカルローズ米を使った恵方巻き商品を26年に用意した。

コメだけは国産、という消費者の常識に変化が起きた。

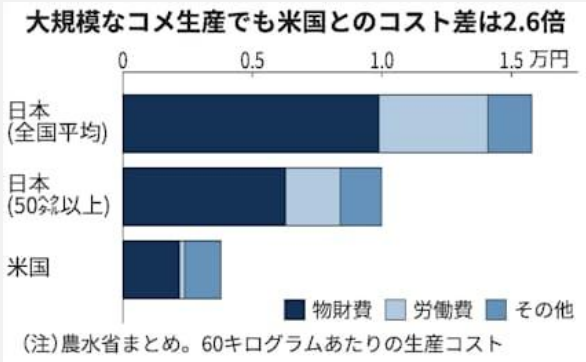
25年の1年間で、コメの民間輸入量は9万7000トン弱となった。前年比で95倍だ。足元で国産米の値段は下がってきたが、26年上期も約1万8700トンの輸入があった。コメ騒動前の24年同期比で50倍になる。



民間によるコメの輸入には1キログラムあたり341円の関税がかかる。国産米より割高になるため、輸入は一部に限られていた。しかし「令和のコメ騒動」で状況が変わった。

25年産の国産米について、卸売り段階の価格は精米1キログラム616円まで上がった。農林水産省によると、無関税で輸入される主食用米のうち米国産の中粒種は25年度で同161円と7割安い。民間の輸入も同等の価格で取引されており、この結果、関税を支払っても割安になった。

25年産の国産米の需要（玄米ベース）は683万トンで、農水省が同年9月に示した予想から最大28万トン下振れした。高値によるコメ離れが生じただけではない。農水省の担当者は「国産米の需要の一部が輸入米に移った可能性がある」と説明する。



価格差の背景には生産コストの違いがある。農水省は米国のコメ生産コストは60キログラムあたり3900円とはじく。日本は平均で1万5800円、50ヘクタール以上の大規模経営でも1万円だ。それぞれ米国と比べ4.1倍、2.6倍高い。

小規模な農家が依然として多く、大規模化しても農地が分散し効率を上げられない。コメ価格が高いまま推移すれば外国産米が消費者の間で定着する可能性がある。

広い農地が確保しづらい日本にとって、どこまで国産のコメにこだわる必要があるかという論点はあり得る。すでに小麦の8割、油脂の9割は海外から来る。あまねく農産品を他の工業品と同様に国際分業の中に位置づけることはできる。

一方で食料安全保障の課題も顕在化する。ロシアのウクライナ侵略は小麦価格を急上昇させ、世界各国で生計費危機をもたらした。米イランの軍事衝突でホルムズ海峡は事実上封鎖となった。サプライチェーンは突然途絶えるリスクがある。

日本においても、誰もが安価に食料を手に入れられる状況が今後も続く保証はない。

25年農林業センサスによると、農業経営体の数は83万6000と、05年比で6割減った。三菱総合研究所の稲垣公雄研究理事は「50年には20万まで減るだろう」と予測する。

仮に食料安保を重視するなら、担い手の減少に対応した強い生産基盤が必要だ。稲垣氏は「1経営体の生産量を増やす取り組みが不可欠となる。政府は農地を集積・集約する環境をさらに整えるべきだ。現場に任せるだけでは問題は解決しない」と指摘する。

今の農業政策を漫然と続けるなら、日本人の主食は不安定なものになる。（担当塚田源）





日清製粉や昭和産業が「腸活」で将来に種まき 高食物繊維の小麦など

食品

日経新聞2026年8月20日 5:00[会員限定記事]



理事長コメント30秒で読める要約

健康志向を謳う大手食品素材メーカーが増えてきた。日清製粉は食物繊維で「腸活」を

昭和産業は「大豆たんぱく」を、それが売上に貢献するのか、消費者にとってほんとうに体に朗報をもたらすのか未知数である。これからの動向に注目したい。



日清製粉の「アミュリア」の製造ライン

日清製粉など製粉大手が腸内細菌のバランスを整える「腸活」につながる製品を新たな収益源にするため動き出した。食物繊維の多い小麦粉や、食肉に替わる大豆たんぱくだ。小麦粉の消費が伸び悩む状況で、将来への種まきに力を入れる。

語呂合わせで「ファイバーの日」とされた5月18日、全国の約180カ所の社員食堂で、特別なラーメンやうどんを食べようと多くの人が行列をつくった。日清製粉が販売し、食物繊維を豊富に含む小麦粉「アミュリア」を使ったメニューだ。この日だけで3万食が売れるほど好評だった。

アミュリアは一般的な小麦粉と比べて5倍の食物繊維を含む。日清製粉グループの日清製粉は2031年までに、食物繊維が多い小麦粉の売り上げを足元の10倍にあたる10億円規模に増やす目標を掲げている。「腸活」ブームはアミュリアの追い風で、25年の売上高は前年より2割増えた。

この小麦粉はオーストラリアのアグリテック、アリストが自然交配を通じて開発した。日清製粉はアリストの高食物繊維の小麦を日本とオーストラリアで独占販売できる権利を持っている。

アミュリアは小麦の粒に複数の食物繊維が含まれるように開発された品種で、100グラム中におよそ17グラムの食物繊維を含む。その約8割が腸内細菌のエサとなる「発酵性食物繊維」だ。5種類以上の食物繊維を含むため、様々な細菌に影響を与えて腸内環境を改善すると期待されている。

自治体との連携も

これまで日清製粉は食品メーカーや小売企業に素材としてアミュリアを販売してきた。今後は社員食堂や、オンラインで販売する調理素材キットといった分野への出荷に力を注ぐ。自治体との連携も視野に入れる。

製品への信頼性を高めるため、健康への働きを表す「機能性表示」を出すための準備を進める。営業企画部の上原岳夫部長は「機能性表示によってメーカーが『腸活』を前面に打ち出せる環境をつくりたい」と話す。

世界保健機関（WHO）は食物繊維を1日に25グラム以上摂取することを推奨している。これに対して実際の摂取量は5～10グラム不足しているとされ、厚生労働省は25年に摂取目標量を増やした。



アミュリアは様々な製品に使われている

消費者はどこまで食物繊維に関心を持っているのか。日清製粉の調査によると、食物繊維を意識的に摂取している人は約4割に達する。さらに約6割の人は食物繊維をサプリメントではなく、食事だけで摂取するように意識しているという。

上原部長は「栄養摂取のため同じ物を毎日食べるのは大変だが、小麦粉ならパンやうどん、ビスケットなど多様な食べ方ができる」と話す。そのうえで「食品や総菜など幅広い品目で使ってもらい、消費者が1日に1食はアミュリアを使った食事をする環境をつくっていく」と戦略を語る。

昭和産業は「大豆たんぱく」

昭和産業が「腸活」につながる製品として力を入れるのは、大豆から食用油を搾った後に残る脱脂大豆を加工した「大豆たんぱく」だ。植物性たんぱく質や食物繊維を豊富に含む。ひき肉と混ぜて肉汁をとじ込めたり、食感を高めたりする。

同社は大豆たんぱくをハンバーグや冷凍食品の原料で出荷するほか、家庭用商品「まめたん」を販売している。業務商品は製油事業の26年3月期の売上高947億円の数%を占める。今後はスーパーや外食企業に拡販し、他の機能性素材でも新商品の開発を進める。

大豆たんぱくは「大豆臭」と呼ばれる豆独特の青いにおいがある。油を搾った後の大豆組織の作り方を改良するなど、香りと味の質を高めてきた。消費者へアピールするため、家庭用商品では「肥満気味の方の高めめのBMIの低下に役立つ」や「中高年女性の骨の成分の維持に役立つ」と機能性表示を出している。

フード事業部の松井豊氏は「以前大豆たんぱくは肉と混ぜ、かさを増してハンバーグやギョーザの具の製造コストを抑える需要が高かった。現在は植物性たんぱく質を使っていることを前面に打ち出す商品が増えている」と、環境変化が商機になっていると話す。

値上げへの理解を期待

このほかニッポンも植物の種であるアマニの商品で「腸活」関連の需要に応える。ドレッシングや油のほか、粉末状の製品などを家庭用と業務用に販売している。アマニは食物繊維のほか、不飽和脂肪酸で血圧を抑えることにつながるとされる「αーリノレン酸」を含んでいる。

足元では食材や人件費などのコスト上昇分を転嫁するため、食品メーカーが商品を値上げする動きが相次ぐ。帝国データバンクによれば、26年にメーカーが値上げする食品の品目数は前年を上回る可能性がある。「値上げ加速」の状況だ。

健康維持につながる素材を使えば値上げに一定の理解を得られる可能性があり、今後も食物繊維を多く含む食品などの需要は拡大が見込める。



小麦の25年度の国内消費量は658万7000トンで、伸び悩みが続いている。1人あたり消費でも過去数年間は上昇傾向だが、長い目でみれば32キログラム前後で大きな変化はない。需要の「自然増」は期待しにくい。

「腸活」など健康志向をアピールできる製品を増やせるかどうかは、企業としての成長を左右する大きな課題となる。一方で、消費者に過度な期待を持たせるような広告宣伝は避けなければならない。各社は商品開発とマーケティングの両方で、一段と知恵を絞る必要がある。

(永松梨菜)



投稿コーナー：コンサートのご紹介

バンドネオン奏者 川波幸恵さんが出演するコンサートのご紹介

本NPO法人会員になっていただいている川波幸恵さんについては[2月号でも紹介](#)しましたが、福岡県宗像市出身で、第一回チェ・バンドネオン世界大会の優勝者であり、福岡を中心に精力的に演奏活動をしている音楽家です。

今月、川波さんが中心となって2020年に結成された「タンゴ三姉妹+」のコンサートが、博多駅に近接して完成したNCBホールオープニングシリーズの公演として開催されますので、参加をご検討いただければと思います。

日時：2026年9月26日（土） 14：00 ～ （開場 13：30）

会場：NCBホール（福岡市博多区博多駅前3丁目1番1号 西日本シティビル地下2階）

[概要はこちら](#)

NCBホールオープニングシリーズ
タンゴの扉がひらく魅惑の音楽とダンスの世界

タンゴ三姉妹+

コンサート

「アストル・ピアソラ国際音楽コンクール2022」で
優勝した有力タレントが、
お客様と一緒に幸せなひとときを作っていきます。

演出・作曲 リベルタンゴ ランパルシエラ 夢のすべて

【日時】
2026年9月26日(土)
14:00開演(13:30開場)

【チケット】※7月9日(土) 10:00 発売開始
全席指定 **4,500円(税込)**
取扱い イープラス <https://eplus.jp>

【会場】 NCB HALL

上座・上席：2026 一般財団法人NCBホール財団 TEL 092-402-8886

情熱と気品が響きあう、アルゼンチンタンゴの世界へ

岡 直美 (Violin)  福岡市出身、福岡女子大学高等学校音楽科、東京音楽大学音楽学部にてピアノ専攻卒業。第1回チャレンジャーズ国際音楽コンクール福岡大会で優勝。第1回日本音楽コンクール福岡大会で優勝。第1回日本音楽コンクール福岡大会で優勝。第1回日本音楽コンクール福岡大会で優勝。	川波 幸恵 (Bandoneon)  宗像市出身、福岡女子大学高等学校音楽科、東京音楽大学音楽学部にてピアノ専攻卒業。第1回チャレンジャーズ国際音楽コンクール福岡大会で優勝。第1回日本音楽コンクール福岡大会で優勝。第1回日本音楽コンクール福岡大会で優勝。第1回日本音楽コンクール福岡大会で優勝。	松本 さくら (Violin)  長崎市出身、東京藝術大学音楽学部音楽科、東京音楽大学音楽学部にてピアノ専攻卒業。第1回チャレンジャーズ国際音楽コンクール福岡大会で優勝。第1回日本音楽コンクール福岡大会で優勝。第1回日本音楽コンクール福岡大会で優勝。第1回日本音楽コンクール福岡大会で優勝。
小野 としたか (Contrabass)  福岡市出身、1歳よりコントラバスを始める。東京音楽大学音楽学部にてピアノ専攻卒業。第1回チャレンジャーズ国際音楽コンクール福岡大会で優勝。第1回日本音楽コンクール福岡大会で優勝。第1回日本音楽コンクール福岡大会で優勝。第1回日本音楽コンクール福岡大会で優勝。	Ou & Sakurako (Dance)  アルゼンチンタンゴの魅力を、音楽家と一緒に楽しむ。第1回チャレンジャーズ国際音楽コンクール福岡大会で優勝。第1回日本音楽コンクール福岡大会で優勝。第1回日本音楽コンクール福岡大会で優勝。第1回日本音楽コンクール福岡大会で優勝。	

【主催・お問い合わせ】
一般財団法人NCBホール財団
TEL 092-402-8886

NCBホール（西日本シティビル 地下2階）
福岡市博多区博多駅前3丁目1-1
・JR、市営地下鉄「博多駅」より徒歩4分(地下直結)
・博多バスターミナルより徒歩5分(地下直結)
※お越しの際は公共交通機関をご利用ください。



お知らせのご案内

【連絡コーナー】

会員からの投稿を募集します。wordで作成1,000文字程度

テーマは会員に役に立つと自ら判断するもの、ジャンルは問いません。
尚、コピーや生成AIで作成したものはお断りします。

掲載分について、謝礼として図書カードを贈ります。

右のリンクからでもお受けいたします。



info@npo-ikitabemirai.org



これを機会に積極的な《生き食べ未来通信》への参加をお願いいたします。

尚、投稿に関して以下の通りとします。

- ・匿名希望が無い場合はお名前を掲載します。
- ・原稿掲載は事前確認をせずに事務局の判断で行います。

又内容を一部改変する場合があることのご了承をお願いします。

【ご寄付とご加入について】

ご寄付並びに会員入会報告

Y.Tさん（千葉県） ご入会ありがとうございます。



今年度から賛助会員の入会条件が変わりました。

ご寄付の金額が3,000円以上で賛助会員となります。

会員の加入条件は変更ありません。

従来通り、入会金5,000円、年会費3,000円 です。

尚、当NPOが主催するセミナーでの講師や《生き食べ未来通信》への投稿などを前提に入会する場合、入会金を免除することがあります。

【会費納付とご寄付のお願い】

2025年度の会費未納の方は、2026年度分と併せての納付が可能です。ご入金をよろしくお願い申し上げます。尚、2026年度分は、既に年会費とご寄付を受け付けております。

会費と寄付金振込先

福岡銀行 湊町支店（216） 普通1458561

西日本シティ銀行 港町支店（216） 普通3089256

名義：特定非営利活動法人 生きものと食べものの未来

年会費 法人：5,000円 個人：3,000円 ※振込手数料は支払人負担でお願いします。



◆推薦図書：

「お金儲けをしない経済学」―食べものから考える（共(コモン)）のしくみ

著者：平賀 緑 発行所：岩波ジュニア新書



岩波ジュニア新書

著者である平賀緑氏は『食べものから学ぶ現代社会』、『食べものから学ぶ世界史』の著者であり、この2冊は本欄で既に紹介している。

「肥満も気候変動も、原因は行き過ぎた経済成長では？」の問いに始まり、GDP（国内総生産）の尺度で計ると、食品を過剰生産して過剰に消費すればGDPがアップする。食べずに廃棄しても廃棄処理費用はGDPに貢献する。食べ過ぎや不健康になって医者にかかれればGDPがアップ、ダイエットや健康食品に頼ってもGDPがアップする。人や地球が不健康になればなるほど「経済成長」しているように見える今のシステムはおかしいのではないかと投げかける。SDGsでも、自然環境の基盤があつてこそ、人間社会が成り立ち、その土台の上ではじめて経済成長が可能である。

読み続けると「無償労働の価値」や社会的共通資本や共（コモン）が登場する。資本主義社会を前提にしながらも、よりよく生きるための社会の提言となっている。詳しく知りたい、興味がある人に薦める一冊です。

「病気と死をまねく『超加工食品』」

著者：渡辺 雄二 発行所：幻冬舎新書



著者は「食べてはいけない10大食品添加物」など発刊、食品添加物の危険性の警鐘を鳴ら

し続けているフリーの科学ジャーナリストである。食品、環境、医療、バイオテクノロジーなどに関わる諸問題を発表された論文や記事から消費者目線で選択し、取りまとめと自己評価を加え雑誌や新聞に執筆している。

今、話題になっている「完全栄養食」では健康を維持できないこと、糖質ゼロ、カロリーゼロ、体に良いとされる食品はほとんどが「超加工食品」であること、「超加工食品」は糖尿病や心臓病、がん、そして認知症までも高めるリスクがあること。その「超加工食品」から逃れられない現在、リスクを正しく知る。そして、これからどんな食生活を送るか、寿命と発症、生き方まで考えさせられる本でした。

会員のみなさまへ

このたび、会員のみなさま向けに、これまで『生き食べ未来通信』でご紹介した書籍の貸し出しを始めることになりました。

過去にご紹介した書籍もご利用いただけますので、ぜひご活用ください。



【貸し出しについて】

- ・ 書籍はレターパック等で会員登録のご住所へお送りします。
- ・ 貸出料金は当面無料です（送料は相互負担となります）。
- ・ 貸出期間は2週間です。
- ・ 1回につき2冊までお申し込みいただけます。

【お申し込み方法】

下記メールアドレスまで、お申し込みください。

mr_kawakami@energy.ocn.ne.jp

メールには、以下の内容をご記入ください。

- ・ お名前
- ・ ご住所
- ・ ご連絡先（携帯電話番号）
- ・ ご希望の書籍名

みなさまに、さまざまな本との出会いを楽しんでいただければ幸いです。

どうぞお気軽にご利用ください。





編集後記

(く)が、8月号で「ぐんぐん大きくなっています」と書いたベランダのゴーヤ。その後、葉っぱやツルはますます大きく繁ったのですが、実はなぜか2cmほどで成長がストップ。ゴーヤの実って、こんなに小さいものもあるの?と、毎日眺めています。植物は思い通りにはいかないからこそ、おもしろいですね。

会員の皆さまからの投稿、引き続きお待ちしております。テーマは、環境・農・食、教育、福祉など何でも構いません。

また、企業のご紹介やイベントのおしらせ・よろずご相談などなど、どうぞお気軽に下記メールまでお知らせください。



mr_kawakami@energy.ocn.ne.jp

WEBサイト・FBページ・インスタ もあります。 マークをクリックして、覗いて見てくださいね!



(く)

令和8年 9 月 発行責任者 川上龍太郎